

S さくらがわ public relations Sakuragawa

—広報さくらがわ—



4 2026
/ 1
No.493

第21回桜川市さくらマラソン大会



親子で
駆け上がる

2 生きがいを育む学びのまちづくり

学校教育の充実

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育み、安心して学べる教育環境を整備します。「GIGAスクール構想整備事業」では、タブレットを活用しICT教育を推進し、ヤマザクラの育成体験やALTによる英語教育を通して郷土理解と国際理解を深めます。また、小中学校の適正配置は基本計画に基づき進めていきます。

生涯学習・芸術文化活動の推進

生涯学習センター「さくらす」を拠点に、指定管理者のノウハウを活かし、図書館機能や生涯学習活動の充実を図ります。また、電子図書館サービスの利用などを通して、市民が生涯学習に自発的に参加できるよう、学習できる機会の提供に努め、市民が活用しやすい施設を目指します。

青少年の健全育成

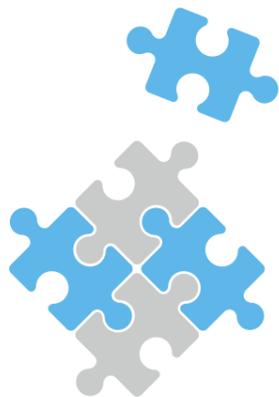
豊かな体験・交流・学習活動を通して子どもたちの生きる力を育ててまいります。また、地域が一体となって青少年が健全にのびのびと、生活できる環境づくりに取り組みます。

生涯スポーツ活動の振興

各種大会やスポーツ教室を通じて、子どもたちから高齢者まで、幅広くスポーツを気軽に取り組める環境を整備します。

文化財の保存活用

国指定天然記念物「桜川のサクラ」の保全管理を行うとともに、指定文化財の維持管理や修理指導を実施します。あわせて、真壁の町並みや真壁城跡の歴史景観の保存と活用を引き続き推進します。



3 安全安心な暮らしのまちづくり

消防・防災対策の充実

災害時に迅速かつ的確に対応できる体制の強化を図るとともに、自主防災組織の育成や防災訓練を通じて防災意識の向上に努めます。また、消防団員の減少や高齢化を踏まえ、地域の実情に応じた消防体制の見直しを行います。

防犯・消費生活対策の推進

犯罪のない安全なまちを目指し、防犯意識の向上と防犯灯・防犯カメラの整備を進めます。あわせて、消費生活センターの相談体制を充実させ、消費者トラブル防止のための啓発を行います。

交通安全対策の推進

交通安全施設の整備や道路の危険箇所の解消に努めるとともに、警察署など関係機関と連携・協力して、市民の交通ルールや交通マナーの向上に努めます。

4 活力ある産業のまちづくり

農林業の振興

農業基盤の整備や地産地消・ブランド化を進めて農家の所得向上を図るとともに、新規就農者の確保や農地集積による効率化を推進します。あわせて、優良農地の保全や耕作放棄地対策、有害鳥獣の捕獲・被害防止、里山や森林資源の維持に取り組みます。

商工業の振興

販路拡大や商品開発、商工会と連携した経営支援により事業者の活性化を図るほか、住宅リフォーム助成による市内消費の促進を継続します。さらに、石材業の販路拡大や企業誘致を進め、雇用の創出につなげます。

観光の振興

「桜川のサクラ」や「真壁の町並み」「雨引観音」などの歴史・文化資源とともに、地域資源であるヤマザクラや筑波山地域ジオパーク、つくば霞ヶ浦りんりんロードなど、市の魅力のPRに努めます。特に、市内に自生する55万本のヤマザクラを活用し、日本一のヤマザクラの里として全国に発信します。

令和8年度

施政方針



桜川市長 大塚 秀喜

令和8年3月3日～16日の会期で開催された、第1回桜川市議会定例会で、令和8年度の市政運営に向けて、大塚市長が施政方針を述べました。本月号で、その概要をお知らせします。なお、令和8年度予算の概要については、来月号に掲載します。

1 子どもから高齢者まで健康で共生のまちづくり

子育て支援の充実と少子化対策の推進

結婚相談やセミナー、出会いイベントの開催などにより結婚を希望する男女を支援するとともに、新婚世帯へ結婚祝い金を給付します。あわせて、出産・就学・中学入学の節目に「子育て3ステップ応援金」を支給します。

健康づくりの推進

妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援として伴走型相談や全出生児を対象とした保健師などによる家庭訪問、オンライン相談を実施し、全ての妊産婦などの孤立感・不安感の解消に努めます。また、国の交付金を活用した経済的支援も行います。

地域医療体制の充実

安心できる地域医療体制の確保のため「さくらがわ地域医療センター」の安定的な運営を進めるとともに、引き続き休日診療対応、各種健診、予防接種などを行います。また、医療機関の適切な受診、かかりつけ医の推奨などを周知します。

地域福祉の推進

市民の地域福祉に関する意識を高め、地域で支え合うネットワークの形成や社会福祉協議会などの関係団体と連携体制を確保し、協働の仕組みづくりを進めます。

障がい者福祉の充実

障がいのある方およびその家族が住み慣れた地域で、安心した生活を送ることができるよう、相談支援体制の充実を図り、自立と社会参加への支援を推進するため、各種福祉サービスにより支援の充実を図ります。

高齢者福祉の推進

「地域包括支援センター」を中心に、相談体制の充実、生活支援体制の整備を図るとともに、医療・介護などが連携する仕組みの構築に努めます。また、増加傾向にある認知症の早期診断・早期治療、状態に応じた医療、介護サービスの構築を図ります。

社会保障制度の健全運営

医療費の抑制と保険料の収納向上により、保険財政基盤の安定化を図ります。介護保険制度においては、要介護認定者や介護保険サービス利用者のさらなる増加が見込まれるため、健全な介護保険財政に努めます。



＊ CONTENTS

- 02 令和8年度施政方針
- 05 さくらがわ人生応援プロジェクト
- 06 「平和のモニュメント」除幕式／夢みる給食上映会／統計功労者表彰を受賞
- 07 まちの話
- 08 桜川市さくらマラソン大会
- 09 ヤマザクラ通信
- 10 健康ガイド
- 12 情報ひろば
- 15 文芸さくらがわ
- 16 DX研修成果発表会／民間自治功労者表彰／市執行部がひなまつりでおもてなし

＊ 表紙

親子で駆け上がる



表紙は、3月8日に桜川市総合運動公園で行われた第21回桜川市さくらマラソン大会を撮影したものです。当日は各地から1,566名のランナーが参加し、市内の自然豊かなコースを駆け抜けました。(8ページに関連記事を掲載しています。)

＊ 桜川市の人口と世帯

【人口】 35,268人 (－58)
【男】 17,531人 (－38)
【女】 17,737人 (－20)
【世帯】 13,602世帯 (－2)
()は対前月増減
常住人口
令和8年3月1日現在

5 快適な暮らしのまちづくり

計画的な土地利用の推進

桜川筑西インターチェンジ周辺地区における新たな都市拠点の形成を推進し、社会情勢の変化に即した適正かつ合理的な都市計画制度の見直しを行います。

景観の良い住環境の保全

住宅取得者に最大200万円を助成する定住促進事業により人口増加を図るとともに、桜川市空家等対策計画に基づき、空家対策と利活用を進め、安全で活力ある地域づくりを推進します。

道路網の整備

一級市道の整備を国・県の補助を活用し計画的に進めます。その他の市道や排水整備、道路・橋梁の補修についても、緊急性を踏まえ対応します。

公共交通の充実

基幹路線である「ヤマザクラGO」の利便性向上を図るとともに、タクシー運賃助成を拡充し、高齢者など交通弱者の移動手段を確保します。

下水道の整備

水洗化の普及と広域化を進め、引き続き接続率の向上についても促進します。

上水道の整備

水道の老朽化対策や水質管理を進め、安全で安定した供給体制を確保するとともに、広域での経営統合を推進します。

廃棄物の抑制と適切な処理

市民の皆様や事業所などの環境保全に対する理解と協力のもと、適正な廃棄物処理、資源ごみの再利用、リサイクルによる循環型社会の構築を進めます。

生活環境の保全

桜川市地球温暖化対策実行計画に基づき、地球温暖化をはじめとする環境問題に積極的に取り組むとともに、環境保全のための意識啓発に努めます。



6 みんなで築く自治のまちづくり

市民協働のまちづくり

公式LINEの機能拡充などSNSを活用した効果的な情報発信に努めるとともに、市民の意見を市政に反映しながら協働のまちづくりを推進します。あわせて、NPOやボランティア団体への支援、友好交流都市との交流を通じた国際理解の促進にも取り組みます。

人権尊重のまちづくり

人権について理解を深めるため、人権相談を実施するとともに、継続的に啓発・キャンペーン事業を推進し、人権意識の高揚を図ります。また、広報活動や講演会の開催を通して、男女共同参画の意識向上に努めます。

時代に合った自治体運営

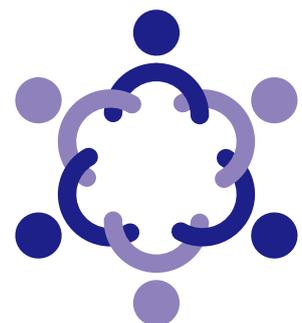
第2次総合計画に基づく着実な事業推進とともに、第3次総合計画の策定を進め、行政評価を活用した効率的な運営を図ります。新庁舎整備やDXの推進により、市民サービスの向上と手続きの簡素化を進めます。

組織経営と人事マネジメントの充実

多様化する社会環境に対応できる組織機能を目指すため、研修を通して職員の能力開発や人材の育成を図るとともに、効率的な行政運営に向けて、行政サービスの向上を図ります。

健全な財政運営の推進

市の魅力ある特産品などを発掘し、皆様に選んでいただける返礼品を取り揃えて「ふるさと納税」につなげます。また、市の地方創生に向けた取り組みを発信することで、それらの財源となる「企業版ふるさと納税」による法人からの支援もお願いしていきます。



市民の皆さまの人生をトータルで応援します！

さくらがわ人生応援プロジェクト



■ 問合せ先／企画課（☎ 58-5111・75-3111 代表）

© 桜川市

市では、市民の皆さまの人生をトータルで応援する「さくらがわ人生応援プロジェクト」の事業を令和5年度から実施しています。令和8年度も、新たに事業を追加して、人口減少対策をさらに拡充していきます。

令和8年度さくらがわ人生応援プロジェクト追加事業

● 若者支援（若い世代の転出抑制と移住促進を目指します）

事業名	内容	担当部署・連絡先
通勤支援事業	市内に在住する 40歳以下 で、 片道50キロ以上 を自家用車・鉄道・自動二輪のいずれかを利用して通勤する方に対して、 通勤代の一部を補助 します。 （月額3,000円、上限36,000円）	企画課 ☎ 58-5111・ 75-3111 代表
地方就職学生支援事業	東京圏の学生で、大学卒業後に県内企業へ就職するため桜川市へ移住する方を対象に、 就職活動に要した交通費（上限4,260円） と、 引っ越し費用（66,000円程度） を支給します。	商工観光課 ☎ 0296-55-1159 直通

● 子育て支援（安心して子育てしやすい環境を目指します）

事業名	内容	担当部署・連絡先
学校給食費無償化事業	小中学生の子どもを持つ子育て世帯の経済的負担軽減のため、市内の 小中学生の学校給食費を無償化 します。（令和8年度分の中学生の給食費は、物価高騰対応重点支援地方交付金を活用して実施）	桜川市 学校給食センター ☎ 0296-58-8310 直通

● 高齢者支援（高齢者が生涯健康で活躍する社会を目指します）

事業名	内容	担当部署・連絡先
高齢者補聴器購入費助成事業	市内に在住する 65歳以上 で、身体障害者手帳（聴覚障害）の交付を受けていない方を対象に、 補聴器購入費の一部を助成 します。 （最大30,000円）	高齢福祉課 ☎ 0296-73-4511 直通

※各種事業には、上記以外にも要件があります。

また、その他にも多数の事業を実施しています。詳しくは市ホームページをご覧ください。



「平和のモニュメント」 除幕式を開催

■問合先／商工観光課（☎0296-55-1159直通）

3月17日に大和駅北公園内で、日本石材産業協会（森田浩介会長）より市に寄贈された「平和のモニュメント」の設置を記念して除幕式が開催されました。

「平和のモニュメント」は、2025年に開催された大阪・関西万博のブルガリアパビリオン前庭に展示された石像で、同協会の全面的なサポートのもと、ブルガリア共和国の石彫作家イヴァン・ストヤノフ氏によって、ヘリテージストーン（天然石材遺産）である筑波山塊の花崗岩を使用し、制作されたものです。作品名は「Prayer For



寄贈への感謝を述べる大塚市長



除幕され披露されたモニュメント

Peace（平和への祈り）」で、手を合わせ平和を祈る姿のモニュメントとなっております。台座には「世界が永遠に平和でありますように」というメッセージが刻まれています。本モニュメントは、平和を祈るメッセージを恒久的に残すと同時にブルガリア共和国との交流や石材産業振興の象徴となります。ぜひお近くにお越しの際には、ご覧ください。

子どもたちの未来のために 夢みる給食上映会を開催

2月23日、生涯学習センター「さくらす」において「夢みる給食」の上映会が開催されました。

この映画は、成長期の子どもの健康を守るため、有機食材（オーガニック）を用いた給食の導入に奮闘する全国の自治体や農家、栄養士たちを取材した内容となっております。有機農業や有機給食の理解促進を図ることを目的に上映されました。

当日は、多くの保護者・児童が参加し、スクリーンで語られる人々の食育に対する想



挨拶をする主催者の皆さん

いや、笑顔で給食を食べる子どもたちの姿に見入っていました。参加した保護者からは「オーガニック野菜のミネラル含有量の多さに驚いた」「私たち市民も出来ることをしていきたい」「上映会に参加して良かった。多くの方が試行錯誤する姿に感動した」といった声が聞かれました。上映会の最後には、JA北つくばの川津修代表理事組合長が「今回の上映を機に、関係機関と協力しながら、有機野菜を含めた新鮮な農産物を提供していきたい」と話されました。



農産物について話す川津代表理事組合長

市統計調査員3名が 統計功労者表彰を受賞

市統計調査員3名が、統計調査員としての長年の功績が認められ、統計功労者表彰を受賞しました。

また、2月24日には、市役所大和庁舎で大塚市長から表彰状を伝達されました。



大塚市長から表彰状を手渡された統計調査員の皆さん

令和7年度茨城県 統計功労者表彰受賞者

- 農林水産大臣表彰
渡邊登さん
- 県統計協会総裁表彰
渡邊和司さん
白田直吉さん

市内の小・義務教育学校前期課程で ヤマザクラの種まき授業を開催

市内すべての小学校および義務教育学校の3年生を対象に、ヤマザクラの種まき授業を行いました。

櫻川保勝会の協力のもと、市の地域資源である「ヤマザクラ」に触れ合いながら、自身が生まれ育った地域への「郷土愛」を育むことを目的として行われました。

発芽した苗木は、一定期間市が管理したのち、市内の里山などに移植する予定です。



種まきを実施する児童たち

2月4日~3月6日

いばらきっ子郷土検定県大会に 岩瀬東中学校が出場

郷土への愛着や誇りを高めることを目的とした「第13回いばらきっ子郷土検定県大会」が、ザ・ヒロサワ・シティ会館（水戸市）で開催されました。

この大会には県内市町村代表校45校が参加し、県内各地に関する郷土検定問題に挑み、日頃の学習成果を披露しました。桜川市代表として出場した岩瀬東中学校の生徒達は熱い応援を力に変え、準決勝まで進出しました。



市の代表として出場した岩瀬東中学校の生徒

岩瀬東中学校が出場

2月7日

県民健康づくり表彰式が開催 健康づくり推進事業功労者表彰を受賞

令和7年度県民健康づくり表彰式が茨城県庁（水戸市）で行われ、健康推進員の大家好子さん、下小幡健康づくりの会（柴田久子代表）が表彰され、茨城県知事賞を受賞しました。

健康体操・ウォーキングなどの事業を定期開催し、地域における健康づくり活動への長年にわたる貢献が高く評価され、今回の受賞となりました。



表彰式に出席した柴田さん

2月12日

ウィンタースポーツを楽しむ 市スキー教室

会津高原だいらスキー場（福島県）で、桜川市スキー教室が開催されました。

この催しは、ウィンタースポーツに接する機会のない小学生を対象に、冬季における運動不足の解消やウィンタースポーツの促進を目的としています。

当日は39名が参加し、市スキー協会（金子元則会長）の方々の指導により、スキートの技術習得に励みました。



楽しみながらスキーを学ぶ参加者

市スキー教室

2月15日

日本歯科専門医機構認定
矯正歯科専門医
いなみ矯正歯科医院
理事長 稲見 佳大 栃木県真岡市荒町 2094-13
桜川市から車で20分

庭木1本から承ります!
植木のプロフェッショナルがお伺いします!
お客様へのお約束 広報さくらがわをご覧の方に
庭木1本より明瞭料金 トイレはお借りしません 土日でもOKです お茶はご遠慮します
生垣の剪定 長さ1m 高さ2m 通常2,200円を 初回限定 先着10名様 **1,100円!**
9:00~17:00 **ガーデンエクスプレス** 小山結城店 カタクラ(東証スタンダード上場会社)グループ 結城市 桜川新街 1969 ☎ **0120-61-4128**



市制施行
20周年記念

第21回 桜川市さくらマラソン大会

～ 1,566人のランナーが力走 ～

3月8日、市制施行20周年記念第21回桜川市さくらマラソン大会が桜川市総合運動公園をスタート・ゴールとする1.5km・2km・3km・5km・10kmのコースで開催されました。

当日は1,566人のランナーが参加し、年齢や性別に応じた26種目のレースが行われました。各種目の上位入賞者は、次の方々です（敬称略）。



	1位	2位	3位	
1.5 km	親子男子 1年生	若林 克弥・快冬 05:48(上三川町)	大橋 卓哉・歩季 06:01(小山市)	亀崎 弘樹・羽城 06:34(常総市)
	親子男子 2年生	大谷 純・伊純 05:31(壬生町)	平沼 茂・幸翔 06:06(銚田市)	豊田 和輝・那月 06:09(桜川市)
	親子男子 3年生	宮田 大輔・陸玖 05:40(筑西市)	鈴木 恵・魁城 05:41(桜川市)	永嶋 飛翔・一翔 05:45(宇都宮市)
	親子女子 1年生	黒須 信行・未桜 06:40(上尾市)	堀江 公輝・梨花 06:43(筑西市)	成田 明子・帆花 07:23(下妻市)
	親子女子 2年生	高橋 健太郎・瑤 05:55(宇都宮市)	五十嵐 航・蘭 05:56(印西市)	鱒淵 雄馬・文乃 06:08(宇都宮市)
	親子女子 3年生	後藤 達朗・芽衣 05:46(下野市)	鈴木 一彰・花 05:50(守谷市)	沓掛 健一・美桜 06:03(東海村)
2 km	男子 4年生	高橋 景 06:38(宇都宮市)	平沼 晴翔 07:35(銚田市)	海東 怜央 07:37(小美玉市)
	男子 5年生	山野 佑馬 07:15(益子町)	田口 涼太 07:21(筑西市)	小針 進次郎 07:46(ひたちなか市)
	男子 6年生	齊藤 遥太 06:57(宇都宮市)	大崎 航太 07:07(笠間市)	加藤 哩桜斗 07:11(真岡市)
	女子 4年生	益子 京 08:03(益子町)	永盛 美玲 08:06(筑西市)	吉田 幹菜 08:15(水戸市)
	女子 5年生	松本 結愛 07:29(真岡市)	高橋 来望 07:41(小山市)	川村 美彩希 07:49(真岡市)
	女子 6年生	成井 楓羽 07:03(真岡市)	須釜 碧 07:10(壬生町)	赤津 結衣 07:14(水戸市)
3 km	中学生 男子	岡 良暁 09:22(我孫子市)	菊地 日向 09:24(さくら市)	三宅 平朗 09:33(我孫子市)
	中学生 女子	平沼 夏葵 10:52(銚田市)	片岡 南菜 11:01(市貝町)	川村 愛梨 11:05(真岡市)

	1位	2位	3位	
5 km	男子 高校生	大森 智喜 15:19(水戸市)	大串 文哉 16:27(つくば市)	堤 彪翔 17:38(桜川市)
	一般男子 39歳以下	伊藤 遼佑 15:46(筑西市)	根岸 岳 16:00(上三川町)	樋山 達也 16:38(宇都宮市)
	一般男子 40～49歳	馬場 大輔 15:51(結城市)	沼田 裕和 16:02(古河市)	安達 功 16:52(つくば市)
	一般男子 50歳以上	手塚 崇 17:27(日光市)	大沼 健太郎 17:52(宇都宮市)	二ノ宮 尚士 18:07(日光市)
	一般女子 39歳以下	皆川 麻美 17:48(渋谷区)	成田 千果 23:01(下妻市)	北村 朝衣 23:42(銚田市)
	一般女子 40歳以上	黒崎 実由喜 19:58(宇都宮市)	北條 奈緒美 26:04(下妻市)	磯崎 孝江 26:19(ひたちなか市)
10 km	一般男子 39歳以下	丸山 堪大 30:02(神栖市)	萩谷 大輝 30:55(茨城町)	桜本 主税 31:21(宇都宮市)
	一般男子 40～49歳	宇佐見 祐哉 34:23(いわき市)	常世田 勉 36:13(宇都宮市)	立柄 勝 36:37(つくば市)
	一般男子 50～59歳	金子 正美 38:59(宇都宮市)	永井 和人 39:14(鹿沼市)	内田 康之 39:29(神栖市)
	一般男子 60歳以上	杉浦 彰彦 41:19(刈谷市)	松原 操 41:45(小山市)	田上 勝弥 42:32(桜川市)
	一般女子 39歳以下	福元 可愛 42:28(筑西市)	植田 葵 46:21(つくば市)	小林 英里香 46:28(境町)
	一般女子 40歳以上	後田 泰子 38:38(市川市)	石井 昌美 43:15(真岡市)	稲田 真理子 43:40(筑西市)



スタッフ・入居利用者様募集中

社会福祉法人
特別養護老人ホーム上の原 ☎0296-71-6888
〒309-1226 茨城県桜川市上野原地新田154-4 担当: 益子

私たちと一緒に働きませんか？

社会福祉法人上の原学園 ☎0296-75-2509
〒309-1226 茨城県桜川市上野原地新田159-1 担当: 杉山・宮田

ヤマザクラ通信

vol.48

ヤマザクラ課へヤマザクラグループへ

(☎58) 5111・753111 内線1321・1322

「桜川ヤマザクラの森」で ヤマザクラの植樹会を開催

2月14日、筑波山の中腹に位置する「桜川ヤマザクラの森」で、ヤマザクラの苗木植樹会を開催しました。

この場所は、市や地元・羽鳥地区、キッコーマン株式会社などで構成される「桜川ヤマザクラの森整備活用推進協議会」が管理を行っています。また、同社所有の工場（千葉県野田市）で使用する深層地下水の水源地という重要な役割も担っています。今回の植樹会は、この水源地の森林保



植樹をする参加者のみなさん



当日活動に参加したみなさん

全を目的とした同社からの寄付を活用し、整備の一環として実施されました。

当日は、地元の羽鳥地区の子どもたち6名を含む23名が参加。市内の小学校で育てられた苗木5本を植樹したほか「未来への種まき」として、ヤマザクラの種をプランターにまく作業も体験しました。参加した子どもたちは、筑波山の自然と触れ合いながら、森林がもつ役割の重要性について学びました。

高校生が主役のまちづくりワークショップ 「桜川みらいプロジェクト」 自主企画を開催

3月1日、真壁のひなまつり（旧真壁郵便局南側広場）で、「桜川みらいプロジェクト」の高校生自主企画を開催しました。

本事業は、市内の高校生がワークショップやフィールドワークを通して見つけた桜川市の魅力や課題を、自らの言葉で発信する実践の場として実施したものです。

当日は多くの観光客でにぎわう中、高校生たちが主体となつて企画した参加型企画「チェキでつながる、桜川に出会った人マップ」を実施。訪れた方をチェキで撮影し、



訪れた方にインタビューする高校生



「桜川に出会った人マップ」と高校生

簡単なインタビューとともに桜川市の大きな地図へ掲示しました。

「どこから来ましたか」「桜川市の印象は」といった問いかけを通して、世代や地域を越えた交流が生まれ、完成した地図には、市を訪れた多くの「人の記録」が刻まれました。また、これまでの活動で作成したものを展示し、高校生自身が、来場者に積極的に声をかけながら説明を行いました。

参加した高校生からは「自分たちの言葉で桜川の魅力が伝えることができた」と感想が聞かれました。

体験随時募集中!

未来を育む、夢への第一歩

ジュニア会員募集中!

コスモスポーツクラブ
コスモスポーツ筑西

0296-22-3800

認定こども園真壁保育園
子育て支援センター

桜川市真壁町山尾783

0296-48-6604 未就園児親子対象(祖父母可)

■問合先/健康推進課 ☎0296-75-3159 (直通)

住民健診 (完全予約制)

大和ふれあいセンター「シトラス」での令和8年度住民健診が、6月3日(水)から始まります。下記のいずれかの方法でご予約ください。
 ■インターネット予約/5月20日(水) 20時~
 ■コールセンター予約/☎0570-077-150
 5月21日(木)、22日(金) 9時~17時



令和8年度乳幼児健診

乳幼児健診の日程は、市ホームページをご確認ください。



骨粗しょう症検診

令和8年度骨粗しょう症検診が始まります。対象者の方には、お知らせ(ハガキ)をお送りします。
 ■実施機関/さくらがわ地域医療センター
 ■対象者/令和8年度に40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳になる方
 ■実施期間/6月1日(月)~12月26日(土)

各種相談 (要予約)

こころの健康相談 (精神科医による個別相談・1人30分程度)	
日時 5月21日(木) ①14時~ ②14時45分~	会場 岩瀬福祉センター
子育て相談 (精神保健福祉士による個別相談・1人1時間程度)	
日時 5月19日(火) ①13時~ ②14時~	会場 岩瀬福祉センター
総合健康相談	
日時 5月12日(火)、26日(火) 10時~11時30分	会場 乳幼児相談...こども家庭センターさくらっこ 上記以外...岩瀬庁舎

休日当番医 診療時間/9時~12時、13時~16時 受付時間/9時~11時30分、13時~15時30分

診療日	医療機関名	住所	連絡先
5月3日(日)	さくらがわ地域医療センター	高森 1000	☎0296-54-5100
5月4日(月)			
5月5日(火)			
5月6日(水)	阿部田医院	真壁町亀熊 123-1	☎0296-55-0305
5月10日(日)			
5月17日(日)			
5月24日(日)			
5月31日(日)			
5月10日(日)	鍋木クリニック	加茂部 4-1	☎0296-76-3131
5月17日(日)	吉原医院	明日香 2-31	☎0296-75-1177
5月31日(日)	けんせいクリニック	岩瀬 207-1	☎0296-71-8111

実は春に要注意

RSウイルス感染症

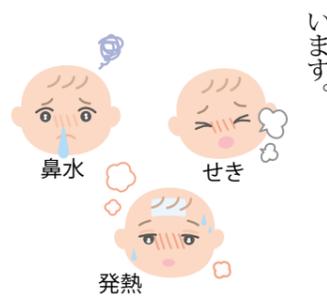


「RSウイルス感染症」は呼吸器の感染症で、ほとんどの人が2歳までに罹ると言われ、小さいお子さんに多い感染症です。

多くの場合は、発熱や咳、鼻水などのかぜのような症状で経過しますが、生後6か月未満の赤ちゃんや高齢者では重症化することがあり、注意が必要です。

また、かぜのような呼吸器の感染症という冬のイメージですが、近年では春から初夏にかけて増加し、夏にピークを迎えています。これからの時期に注意が必要な感染症です。

飛沫感染
咳やくしゃみによって飛散したウイルスを吸い込む
接触感染
ウイルスが付着した場所や物に触れた後に口・鼻・目などの粘膜に触れる



潜伏期間
2~8日間程度



症状
発熱やのどの痛み、鼻汁、咳などの一般的なかぜ症状が数日続きます。
多くの人が軽症で済みますが、一方で呼吸困難や気管支炎、肺炎など症状が進む方もいます。

治療方法
RSウイルスに効果のある薬はありません。基本的にはかぜの治療と同じように、症状に合わせた治療を行う対応療法を行います。

予防方法
流水と石鹸での手洗い
アルコール消毒
子どもが日常的に触れるおもちゃの消毒
人混みでのマスクの着用
妊娠中のワクチン接種



まとめ
RSウイルス感染症は多くの子どもの経験する感染症です。お孫さんからおじいちゃん・おばあちゃんにうつる可能性があります。家族みんなで基本の感染対策を心がけ、感染症から身を守りましょう。



糖尿病専門医・内分泌代謝科専門医
県西糖尿病内分泌内科クリニック
 院長 植田 武史

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30 - 12:30	○	○	○	○	○	14:00まで
午後 14:30 - 18:30	/	○	○	/	○	日・祝休診

筑西市成田678番地(筑西警察署斜め向かい) 電話:0296-48-9609
 予約制のためお電話でのご予約をお願い致します

安心と笑顔を未来へつなぐ
稲川優子税理士事務所
 桜川市西飯岡475-2
 ☎0296-73-6363
 E-mail ina-tax.ceo@tkcnf.or.jp

お子様の成長について、誰にも相談できず悩まれていますか?
子どもサークル
 保護者も参加できるイベントを開催しています!

- 発音が不明瞭
- 動きがぎこちない
- 落ち着きがなく、集中して遊べない
- 名前を呼んでも振り向かない
- 細かい作業・全身を動かすことが苦手

例えこんなことが気になったら...

「中小企業からトップを元気にプロシエクト」
 公式アンバサダー ウェンディ

子どもサークル桜川 ☎0296-73-6364 見学・体験受付中! お気軽にお問い合わせください!
 桜川市御領1-39 【営業時間】9:00~18:00【営業日】月~土曜、祝日 対象児童 小学1年~高校3年

お知らせ

学校給食費の無償化

近年の物価高騰などの影響を受けている子育て世帯の支援として、市内の小中・義務教育学校の児童生徒の学校給食費を無償化します。

■対象／桜川市立小中・義務教育学校の児童生徒

■無償とする期間

・桜川市立小学校および義務教育学校前期課程の児童／令和8年4月以降継続

・桜川市立中学校および義務教育学校後期課程の生徒／4月1日(水)～令和9年3月31日(水)の1年間

■その他／無償化に伴う手続きは不要

■問合せ先／桜川市学校給食センター ☎ 0296-58-8310

「結婚祝い金」申請漏れはありませんか

結婚して新生活を始める方に、お祝い金として夫婦1組につき10万円を支給しています。婚姻届を受理されてから1年以内に申請をしてください。

■その他／詳細は、市ホームページをご確認ください。

■問合せ先／生活環境課 ☎ 58-5111・75-3111代表

商工労働に係る補助制度

地域特産品の開発支援補助 市内で生産される原材料を加工した商品や、市内で製造または加工される商品を新たに開発・改良するための費用の一部を補助します。

■補助対象経費／新たな地域特産品の開発や、既存の地域特産品を改良するために要する経費など

■補助額／補助対象経費の3分の2以内(上限50万円)

展示会・物産展などの出展補助

市内の企業・団体などの販路拡大と、地場産業の振興を図るため、展示会や物産展などに出席する費用の一部を補助します。

■補助対象経費／出展小間料、展示小間の装飾費、展示品の輸送費など

■補助額／補助対象経費の2分の1以内(上限50万円)

分の1以内(上限30万円)

石材業に携わる技術者の育成補助

市内に事業所を有する石材事業者が雇用する者または石材加工に関する業務を行う者に対して実施する育成事業にかかった経費や技能検定の受験料の一部を補助します。

■補助対象経費／石材業に携わる技術者の育成を目的とした技能講習に参加するための受講料や職業能力開発促進法に基づく技能検定の受験料

■補助額

・技能講習に参加するための受講料については補助対象経費の2分の1以内(上限1人あたり5万円)

・技能検定の受験料については補助対象経費の2分の1以内

共通事項

■申込方法／所定の様式に必要事項を記入の上、持参または郵送

■その他／詳細は、市ホームページをご確認ください。

■問合せ・申込先／商工観光課(〒300-4495 桜川市真壁町飯塚911) ☎ 0296-55-1159直

令和8年度人間ドック 健診費助成受付開始

国民健康保険

■定員・助成額

▼人間ドック／630人・2万円

▼脳併用ドック／140人・4万円

後期高齢者医療保険

■定員・助成額

▼人間ドック／240人・2万円

▼脳併用ドック／40人・4万円

共通事項

■申込期間

・インターネット、郵送／4月7日(火)～17日(金)

・窓口申請／4月8(水)～17日(金)

■その他／詳細は、「令和8年度健診のお知らせ」をご確認ください。

■問合せ先／国保年金課 ☎ 0296-75-3125直通

下水道使用料の減免申請

下水道使用料(農業集落排水・市設置型浄化槽・公共下水)

通

令和8年経済センサス活動調査

総務省と経済産業省は、令和8年6月1日時点で「経済センサス」活動調査を実施します。全国すべての事業所および企業が対象です。

調査の結果は、経営支援制度や各種補助金の検討材料になるほか、民間の新規店舗出店計画などにも利用されます。

4月にインターネット回答用の調査書類が郵送されますので、ぜひインターネットでご回答をお願いします。インターネット未回答の事業所や新たに把握した事業所には、5月に統計調査員が訪問し、調査書類を配付いたします。

■問合せ先／企画課 ☎ 58-5111・75-3111代表

健康福祉

児童手当・児童扶養手当の申請

各種手当は、申請により支給されます。申請漏れにご注意ください。

■支給対象／高校生年代まで(18歳の誕生日後の最初の3月31日まで)の児童を養育している方

■児童手当

■児童手当

■児童手当

■児童手当

■児童手当

■児童手当

スミハツ SUMIHATSU 未来に誇れる仕事を一緒にしませんか? 2027卒の方は、マイナビ2027から 中途採用ご希望の方は、お電話またはホームページより

ペット火葬は 北つくば農協葬祭のペットセレモニー kokoro 安心 信頼 真心 完全個別火葬 供養堂見学事前相談受付無料 安心の見積提示 24時間365日電話受付 営業時間 8:30~17:30

文芸年ぶりがわ

短歌

【岩瀬短歌会】

いつの日か宇宙に帰る我が身なり欲望捨てて自然に生きむ
兒玉廣子

白菜に天道虫が冬籠り気づかず剥せば生き生きと飛ぶ
大関登志子

三年へて実生より育ちし花桃の今年の咲分け楽しみに待つ
瀧井幸子

デジタル化について行けない齢なりゆつくりじつくり自分を生きる
川崎邦子

バデバデのばん馬の如く走りたるその日から僕は「バデさん」と呼ばれる
瀧田勇

遅咲きの父母のもとに生れて愛の深さも確執も見き
小林美瑛子

誕辰に次男坊から電話あり孫等が成人するまで生きてと
鈴木英雄

裏辻の蕾多なる山茶花の健気な生にしはし向き合う
久保悦子

霧深く視界の悪き朝戸出は早目に出よと子らに声掛く
雨谷友子

突然に教え子達から長電話六十年目のカプセル開くごと
泉三郎

ピーマンでビタミン不足を補ふと雪深き酸ケ湯の男衆は言ふ
広澤日出子

泣き笑い共に生ききし五十年子等から贈らる伊勢志摩の旅
仁平千代

顔見知りとはったり会つても名が出ないあいつち打ちつつその場をしのぐ
渡辺しな子

衣に食に週に一度の生協は五十余年を支えくれたり
浜野和操

新しく着物誂え初釜を待つとスマホに友は言いくる
大久保富美江

俳句

【茂山俳句会】※兼題「雨水」「公魚」テーマ句「明」ほか当季雑詠

公魚よ富士山の雪いつ解くる
宮本立夫

東風吹かば波の謡曲桜川
金子弘毅

かたくりの群れ咲く筑波の登山道
酒寄誠

酒粕のわき立つ句ひしもつかれ
深谷誠一

針供養明るく和む古き友
海老沢幸子

田荘の土のふくらむ雨水かな
渡部千恵子

診断は尤もらしげの春の風邪
相田ひろし

春時雨遠くの空の明るさよ
植竹ふみ

筑波野の尻尾現はす雨水かな
海老沢静夫

草萌や慣れぬ草履のばたばたと
君島真理子

【一般投稿】
傘寿や望みを立てて学びけり
長堀芳江

園服のケチャップの染みに木の芽風
小林衛子

投票日大雪となり出足にぶ
佐都志

節分に幼き子等と菓子をまく
登美子

夢叶う正装姿で豆をまく
比呂子

むくむくと大地掻き分け水仙花
浅賀順子

俚謡

【やぐら俚謡会】

元氣早苗を早植え育て秋にや豊作盛る国
山もみじ

差のある暮らしはフトコロだけで春の陽満遍なく満ちる
花野しげる

何のことやらおいらのことをシユツとしている醤油顔
みーちゃん

祖父の期待を背負った孫が遊び投げ出すランドセル
田哲人

陸・海・空・宇宙のテーマパーク

ユメノバ

宿泊、バーベキュー

下館ゴルフ倶楽部

4/5(日)まで 陶芸の匠東西展

4/8(水)から 文化勲章受章画家大山忠作展

廣澤美術館

自然・健康・文化の郷(まち) ザ・ヒロサワ・シティ

TEL0296-21-1234



業務効率化と利便性向上を目指して

DX研修成果発表会を開催

■問合先／職員課（☎58-5111・75-3111代表）

市では、デジタル技術を用いて業務や組織などの仕組みを変革するDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進を目的とした職員向け研修を実施し、その成果発表会を2月12日に開催しました。

本研修は、株式会社常陽産業研究所（大森範久社長）および株式会社ガバメイツ（田中芙優代表取締役）の協力のもと、人口減少や高齢化が進む地域課題を背景に、業務の効率化やDX化による市民の皆さまの利便性向上を目指し、



研修成果を発表する職員



講評を述べる大森社長

令和7年8月から令和8年2月にかけて実施しました。

成果発表会では、研修概要の説明のほか、代表して総務課と児童福祉課の職員から成果発表が行われました。

保育施設の入所申し込みや区長などへの報酬等支払業務の改善案が発表されたほか、他部署の業務においても、研修を通じて実際に改善された事例なども紹介されました。本市では、今後も職員研修などを通じて庁内業務のDX化を推進し、業務効率化や市民サービスの向上に努めていきます。

泉孝子さんが 民間自治功労者表彰を 受賞

受賞

2月24日に市役所大和庁舎で茨城県市長会民間自治功労者表彰の伝達式が行われ、泉孝子さん（真壁町羽鳥地区）に大塚市長から表彰状が伝達されました。

泉さんは、平成25年から市選挙管理委員を務め、令和3年から令和7年まで市選挙管理委員長に就任。コロナ禍の中、選挙人や事務従事者の安全確保と感染防止に取り組み、自治振興の発展に尽力された功績が認められ、今回の受賞となりました。

同氏は「このような名誉ある賞をいただき、ありがとうございます。これも多くのご支援のおかげと感謝しております」と受賞の喜びを話していました。



民間自治功労者表彰を受賞した泉さん（右）と大塚市長（左）

真壁のひなまつりで 大塚市長・市議会議員・市職員が 来訪者をお出迎え

来訪者をお出迎え

2月21日に、真壁地区内で大塚市長や市議会議員、市幹部が、真壁のひなまつりに訪れた方々をお出迎えしました。

今年で22回目を迎えた真壁のひなまつりには、約6万5千人が訪れ、真壁地区内の各所のひな飾りなどを見て回り、各所で飲食を楽しみました。

1人でも多くの方に桜川市を知ってもらおうと、市の法被姿で、来訪者に観光パンフレットなどを手渡し、市をPRしました。



来訪者に観光パンフレットなどを手渡す大塚市長

相続相談受付中

ご予約はこちらから

☎0296-48-8875

完全予約制です



弁護士法人

萩原総合法律事務所

筑西市乙828番3 SATOHビル2階
(JR水戸線下館駅南口徒歩1分)



LINEからもご予約いただけます

※事情によりお断りさせていただくこともございます。



茨城県弁護士会所属
弁護士 萩原 慎二 / 平久 真 / 岩間 和貴 / 和賀 京介



この広報紙は、環境保護のために古紙配合率100%の再生紙と植物性大豆油インキを使用しています